

都心から東京近郊まで縦横無尽。

7路線8駅が利用できるマルチアクセス。



N I H O N B A S H I - K O B U N A C H O



伝統と革新が融合する街・日本橋小舟町に、
新たなオフィス文化を発信する先進空間。

伝統と革新が融合する街・日本橋小舟町から 新たなオフィス文化を発信する先進空間。



A P P E A R A N C E

純白の壁面に複雑に交錯するウィンドウとライン。
誰もがふり返る斬新で創造性に満ちた外観デザイン。

かつて多くの堀や川が通り、物資を運ぶ舟の運行にも便利なことから、江戸有数の問屋街として栄えた日本橋・小舟町。そして現代も様々な交通路線が行き交うこの地には数多くの企業のオフィスが集まっています。[MMDプラザ]はこの活気溢れる街にふさわしく、シンボリックで創造性に満ちた外観デザインをそなえています。それは、ここで働く人たちのインテリジェンスを予感させるまったく新しいワーク・プレイスです。

Z O N I N G & S E C U R I T Y

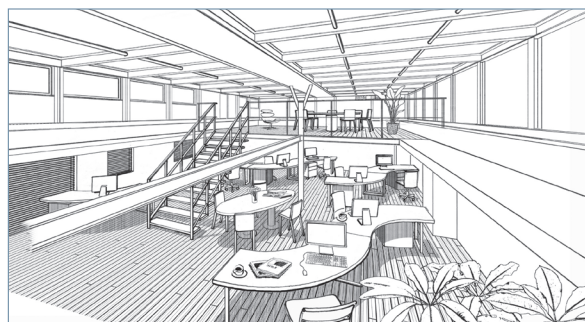
許可階のみに停止するセキュリティ・エレベーターシステム。
またリモコンシャッター付駐車場を7台分ご用意。

最近ではオフィスにおける企業や個人情報の管理が厳しく求められています。そのため[MMDプラザ]では部外者の安易な入室を防ぐため、1階エントランスのインターホンにより訪問を受けた会社が許可したフロアの上に、エレベーターが停止するセキュリティ・エレベーターシステムを設置しました。また建物1階には車内からのリモコンで開閉できるシャッター付きの機械式駐車場(3ナンバー車対応*)を7台分ご用意しました。*車種には制限があります。詳しくは担当者にお尋ねください。

A M E N I T Y & E C O L O G Y

快適な日常を過ごすためのアメニティコーナーや
省エネ時代に配慮したさまざまなプランニング。

現代のオフィスは、ただ仕事を効率的にこなす作業場だけでなく、リラックスした環境の中で創造性や個性を発揮できる知的生産の場でもあります。[MMDプラザ]はカウンターのあるアメニティコーナーを設け(地下1階除く)、従業員の方たちが寛いだり会話を楽しんだりできる空間としました。またこれからの省エネ時代に配慮してバルコニーや採光・排煙窓を多く設置し、エアコンや照明使用の節減化を図っています。



吹抜けのある6階オフィス(イメージイラスト)



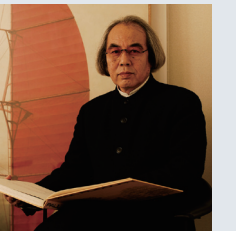
エントランス完成予想図

既成のオフィス空間にとらわれない、
より自由で誰もが快適に感じられる「場」として

時代と共に社会は変化し、人間も変化していきます。その変化に合わせて、私たちが設計する住宅やオフィスビルなどの建築物も進化しなければなりません。それはたんに最新の機能を備えるというだけでなく、その立方体としての空間がそこで暮らし、働く人にとって衣服のようにフィットする「深化」でもあるべきだと考えます。[MMDプラザ]には従来のオフィス概念にとらわれない様々な工夫を施しています。

守田昌利 Masatoshi Morita

1945年生まれ。1970年(株)TAS建築事務所に入る。1973年ヨーロッパ游学。1974年設計事務所を主宰。現在、(株)時空間代表取締役、(社)農村資源開発協会 主席研究員。著書に『TM3の思想』(ごま書房)。



外観完成予想図 ※本パンフレットに掲載されている完成予想図はいずれも図面に基き描き起こしたものです。